

被害状況一本館、監視部庁舎、第1分館、第2分館一

庁舎に一部損傷はあるものの通常業務処理が可能。水道と都市ガスが不通。



監視部庁舎の玄関庇部分が脱落し大破している。



本館の正面玄関の柱に×字様の亀裂が走っている。



第1分館から第2分館への渡り廊下に歪みが起こり、壁も一部剥離落下し、通行できない状態になっている。



第1分館2階の広報展示室において、展示物が倒壊し、破損している。



本館1階南側柱壁が崩落している。

被害状況－摩耶埠頭出張所－

被害が大きかった平屋部分の旅具検査場に配置されていた通関部門は、監視部庁舎2階に移転し業務を再開した。電気、電話、水道、ガスは不通。



旅具検査場南側の地面が陥没、庁舎が傾斜し、事務室内は大破している。
路上には液状化現象が見られる。



旅具検査場北側の窓ガラスが破損し、地面及び壁にも亀裂が走っている。



庁舎周辺が地盤沈下し、改品検査場の南側シャッター前路面が大きく陥没している。



旅具検査場内の南側床部分が沈下し、床に亀裂が走り、建物が傾斜している。